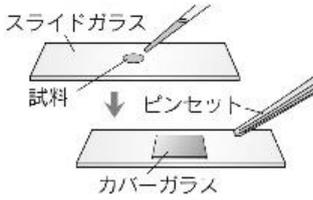
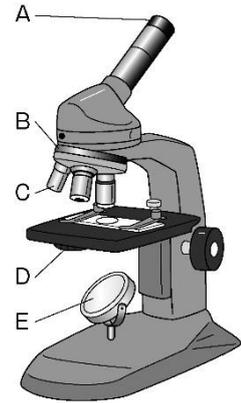


顕微鏡の使い方（教科書p13）

ステップ1 顕微鏡の各部の名前を覚えよう。



A 接眼レンズ	B レボルバー
C 対物レンズ	D しぼり
E 反射鏡	



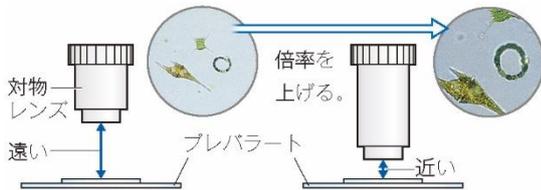
ステップ2 使い方のポイントをおさえよう。

- ① 水平で、日光の当たらない場所に置く。（※目を痛めないようにするため）
- ② 対物レンズの倍率はもっとも低倍率にし、視野全体が明るく見えるように調節する。
- ③ ステージにプレパラートをのせる。
- ④ 横から見ながら調節ねじをまわして対物レンズとプレパラートの間をできるだけ近づける。
- ⑥ プレパラートと対物レンズを離しながらピントを合わせる。

◆顕微鏡の拡大倍率とは

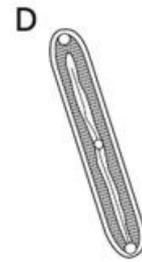
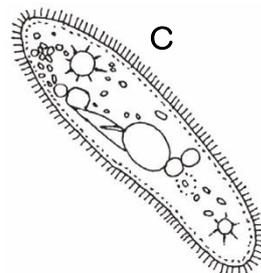
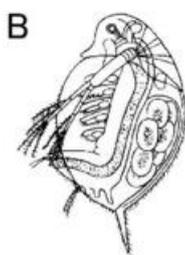
$$\text{接眼レンズの倍率} \times \text{対物レンズの倍率}$$

▶ 高倍率にすると…



- ① 見える範囲は せまくなる。
- ② 視野は 暗くなる。

顕微鏡で観察できる水中生物(テストに出やすい)



- (A ミカツキモ) (B ミジンコ) (C ゾウリムシ) (D ハネケイソウ)